

鮮やかさで目を惹くことで、効果的な情報伝達を。



蛍光印刷のご紹介

目立たせたい部分に。記憶に残る印象的な仕上がりに。濁りがなく透明感のある表現にも。

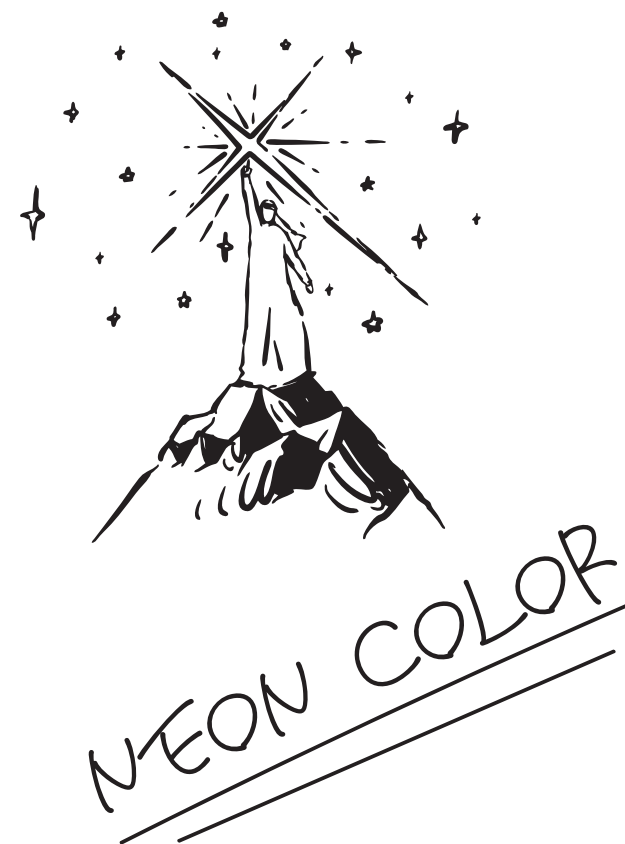
01. はじめに
02. 蛍光印刷のすすめ
03. 蛍光印刷 | 3つのご提案
04. 蛍光印刷の事例
05. 蛍光色をさらに強調する方法
06. 蛍光印刷の注意点
07. 蛍光用紙のご紹介/お問い合わせ



デジタルシフトが進む“デジタル・WEB時代”において
紙の印刷物にはより明確な役割を持たせることが求められます。

紙の印刷物の強みは、五感に訴えることによって
行動喚起メディアとしての役割を担えることです。

今回は、その五感の中で印象に残る効果を発揮しやすい
“視覚”の効果を高める手法のひとつ、
【**蛍光印刷**】についてお話しします。



02. 蛍光印刷のすすめ

印刷で蛍光色を使うことで、印象に残る印刷物になります。

蛍光色のインキは、蛍光感（鮮やかなまぶしさ）が強いため、

手に取った時の印象や記憶への残り方が強い

印刷物に仕上がります。

大きく仕様を変えることはできないけれど

ちょっとしたアイデアで大きく印象を変えたいときに

おすすめの印刷手法です。

- 記憶に残る印象的な仕上がりに。
- 特に目立たせたい部分に。
- 濁りがなく透明感のある表現にも。

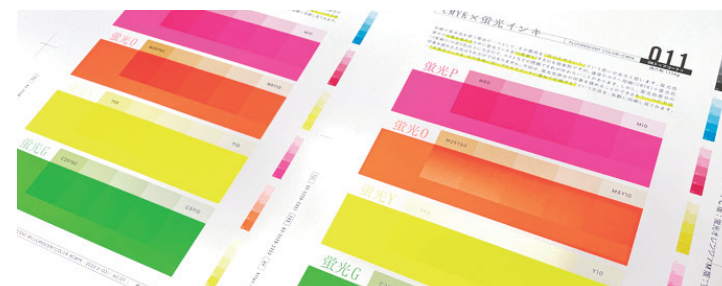


03. 蛍光印刷 | 3つのご提案

制作部数・納期・コストなどによって、3つの制作手法からご提案します。

1 蛍光インキを使用したオフセット印刷

大部数・高品質な印刷が得意なオフセット印刷。
カラー印刷+蛍光インキで、印刷を効果的に彩ります。



2 蛍光色に近い表現が可能なオンデマンド印刷

少部数の案件にはオンデマンドのRGB印刷をご用意。
通常のカラ印刷では出すことのできない 鮮やかな色域も表現できます。



3 蛍光色の用紙を使用する印刷

蛍光色の用紙もご用意があります。
※在庫の有無は早めの確認が必要です
※印刷に制限がある場合があります





封筒

ポストの中で他の郵送物と紛れたとしても蛍光色の鮮やかさで興味を引き、開封まで繋げる役割を果たします。何気ない仕様でも、蛍光色を使うことで開封効果がワンランクアップします。



名刺・カード

名刺に蛍光色を施すことで、その鮮やかさから相手に対して強く印象を残すことができます。名刺はデザイン次第で様々な自己表現ができるため、採用しやすい商材です。



パンフレット

ポイントで蛍光色を効かせることで、印象的かつオリジナリティのあるパンフレットに仕上がります。企業や学校の案内・製品紹介などにおすすめです。強調したい文章に蛍光色を引くことで、蛍光ペンのような表現もできます。



チラシ

目を惹かせ、印象に残すことが重要なお知らせのチラシなどに蛍光色を施すことは効果的です。まず目を惹かせて、メインコピーや文章などで内容の訴求を行いましょう。

05. 蛍光色をさらに強調する方法

蛍光色の下地にCMYKの近似的な色を印刷することで、その蛍光を強調させるという方法があります。

“蛍光色を強調させる”というのは、
“蛍光感(まぶしさ)”ではなく“印象の強さ”を指します。

CMYKのプロセスインキを透明感のある蛍光インキにプラスすることで、より強く目立つ色にすることが可能になります。

目指す色にもよりますが、“蛍光色を強調させる・印象を強める”という目的の場合は、その蛍光色に似たプロセスカラーを 10%程度 重ねることをお勧めしています。



実験・検証を行った印刷サンプルをお渡ししています。詳しくはお問い合わせください。



06. 蛍光印刷の注意点

● 事前の本機校正をお勧めします ※

- ・ 蛍光印刷は、使用する蛍光インキによって色が変わる場合があります。特にプロセスインキ (CMYK) と重ねる際には、本番と同じ環境・同じ資材・同じ用紙で印刷し、イメージ通りの表現になるかをご確認ください。
- ・ オンデマンドのRGB印刷も同様、事前にご確認ください。
- ・ ご検討中の用紙を含めた数種類の用紙をお試しいただいたり、1度刷りと2度刷りの数パターンの印刷比較などをお試しいただくことなども可能です。 ※お見積り時には本番印刷の費用と一緒に本機校正の費用も提示いたします

蛍光印刷では、
本番前の**本機校正**を
おすすめしています

● 蛍光インキは退色しやすいインキです

- ・ 蛍光インキは、一般インキと比較して耐光性が極端に劣りますのでご注意ください。

● 納期に余裕を持ってご注文ください

- ・ 蛍光インキは、工場に常時保管されているものではありません。インキメーカーから取り寄せる必要もございますので、日数に余裕を持ち、ご相談・ご注文をお願いいたします。



07. 蛍光用紙のご紹介 / お問い合わせ

● 蛍光用紙のご紹介

蛍光印刷は、白い紙に蛍光インキで印刷する方法の他に元々用意されている蛍光用紙を使って制作することもできます。蛍光用紙は、ベースの紙に蛍光色が塗工されているものと、紙の原料に蛍光色を混ぜて抄造したものがあります。（前者は特に、印刷では到底出せないビビッドな蛍光です）

オフセット印刷では難しいですが、印刷・加工によってはご制作案件で使用することもできます。



WEBサイトの
フォームより
お問い合わせ
ください。

● 蛍光印刷については下記までお気軽にご相談ください。

お問い合わせ：株式会社藤和（営業所）

東京都新宿区天神町6番地 Mビル2F

TEL:03-5228-2351 WEB:<https://towaprint.com/>

